

図書館で調べよう！

～入門編～

図書館では、皆さんが抱えているさまざまな疑問に答えたり、図書館の利用の仕方や本の探し方の案内をしたりするサービス（レファレンスサービスといいます）で、あなたの“知りたい”をサポートしています。ここでは言葉や事柄を調べるための辞書・事典類を紹介します。調べ物の第一歩として、基礎知識を得たりキーワードを探したりする時に役立ちますので、ぜひ参考にしてください。

【凡例】

- ★ （ ）内は本の背についているラベル。置いてある場所を示しています。
- ★ ラベルに“R”がついている本は貸出できません。館内をご利用ください。
- ★ 貸出できない本でも、必要な部分のコピーはできます（1枚…10円）。

I 言葉を調べる

1 言葉を調べる基本—「国語辞典」

一般的な言葉の意味や漢字の書き方を調べることができます。

- *代表的なもの…『広辞苑』岩波書店（R813/コ）や『大辞林』三省堂（R813/タ）
- *更に詳しいもの…『日本国語大辞典』全13巻+別巻 小学館（R813/ニ）など

2 漢字の意味や用法を調べる—「漢和辞典」

漢字の読みや使い方がわからないときは「漢和辞典」で調べてみてください。

- *1冊で簡潔に書かれているもの
『講談社新大字典』講談社（R813/コ）や『字通』平凡社（R813/シ）など
- *詳しいもの 『大漢和辞典』全13巻+別巻2冊 大修館書店（R813/モ）

3 昔の言葉を調べる—「古語辞典」

昔の言葉である「古語」の意味や用法を調べるときは「古語辞典」を使います。種類によって解説が異なるので、必要に応じて何冊か比較しながら利用するとよいと思います。

- ・『旺文社全訳古語辞典』旺文社（R813/オ）
- ・『小学館古語大辞典 コンパクト版』小学館（R813/シ）
- ・『角川古語大辞典』全5巻 角川書店（R813/カ） など

4 新しい言葉を調べる―「時事用語（新語）辞典」

最近よく使われるようになった言葉や、外来語の意味を調べるときは「時事用語辞典」を使います。これらには、言葉だけでなく事柄の説明も出ています。

- ・『現代用語の基礎知識』自由国民社（R031/ケ）
- ・『イミダス 2007』* 集英社（R031/イ/07）
- ・『知恵蔵 2007』* 朝日新聞社（R031/チ/07）

*注) 「イミダス」と「知恵蔵」は2007年版を最後に休刊となっています。

いずれもインターネット上のページに移行しており、

- ・イミダス…情報・知識&オピニオン imidas (<https://imidas.jp/>)
- ・知恵蔵…用語解説サイト「コトバンク」内「知恵蔵」(<https://kotobank.jp/dictionary/chiezo/>)
として提供されています。(2021年1月現在)

5 その他

言葉を調べるには、他にも「外来語辞書」、「方言辞書」、「発音辞書」、「語源辞書」、「類語辞書」、「ことわざ・名句辞書」などといった様々な辞書があります。用途に合わせて使ってみてください。

II 事柄を調べる

1 まずは―「百科事典」

事柄を調べるときの基本資料は「百科事典」です。「百科事典」で調べるときは、五十音で該当する巻を直接見るのではなく、“索引”からひくのがポイントです。調べたい言葉だけでなく、参照で関連する言葉も一緒に見ることができます。

*分冊のもの

- ・『日本大百科全書』全26巻 小学館（R031/ニ）
- ・『世界大百科事典』全31巻+別冊 平凡社（R031/セ）
- ・『ブリタニカ国際大百科事典』全20巻 TBSブリタニカ（R031/フ）など

*1冊のもの

- ・『新世紀ビジュアル大辞典』学研（031/シ）
- ・『大事典ナビックス』講談社（R031/タ） など

「百科事典」も複数と比較してみると、それぞれの特徴がわかります。また1冊になっているものは、説明の量としては分冊のものより少ないですが、持ち運びに便利で、簡潔に調べたいときに役立ちます。

2 専門的な事柄を調べる―「専門事典」

「専門事典」には様々な種類があります。ここでは、長野図書館の蔵書をもとに、いくつか紹介します。

- ・『情報学事典』弘文堂 (R007/シ)
- ・『岩波哲学・思想事典』岩波書店 (R103/イ)
- ・『政治学事典』弘文堂 (R310/セ)
- ・『経済学大辞典』全3巻 東洋経済新報社 (R330/ケ)
- ・『服装大百科事典』全2巻 文化出版局 (R383/フ)
- ・『化学大百科』朝倉書店 (R430/カ)
- ・『岩波生物学辞典』岩波書店 (R460/イ)
- ・『建築大辞典』彰国社 (R520/ケ)
- ・『花卉園芸大百科』全16巻 農山漁村文化協会 (627/カ)
- ・『世界美術大事典』全6巻 小学館 (R703/セ)
- ・『最新スポーツ科学事典』平凡社 (R780/サ)
- ・『集英社世界文学大事典』全6巻 集英社 (R903/シ) など

Ⅲ 過去のできごとを調べる

1 歴史上の事柄を調べる―「歴史事典」

「歴史事典」も専門事典の一種ですが、いくつか知っておくと便利なものがあるので、分けて紹介します。

- * 世界史…『世界歴史大事典』全21巻 教育出版センター (Y203/セ)
- * 日本史…『国史大辞典』全14巻+索引、補巻 吉川弘文館 (R210.03/コ)
- 『日本歴史大辞典』全10巻+別巻 河出書房新社 (R210.03/ニ) など

2 由来・行事を調べる―「事物起源・年中行事事典」

物事の由来や、ある年月日に何が起こったか、毎年行われる行事などの情報を得るのに有効なものとして「事物起源事典」、「年中行事事典」があります。

- ・『明治世相編年辞典』東京堂出版 (210.6/メ)
- ・『事物起源辞典』東京堂出版 (R031/シ)
- ・『日本全国発祥の地事典』日外アソシエーツ (R031/ニ)
- ・『日本まつりと年中行事事典』桜楓社 (386, R386/ニ)
- ・『年中行事大辞典』吉川弘文館 (R386/ネ) など

Ⅳ 人物を調べる—「人名事典」

歴史上の人物から、現在活躍中の人物まで、人に関するデータを集めたものが「人名事典」です。種類によって載っている範囲が違うので、事典の最初に書かれている“凡例”で確認してから調べるのがよいと思います。

- ・『岩波世界人名大辞典』全2巻 岩波書店 (R280/イ)
- ・『講談社日本人名大辞典』講談社 (R281/コ)
- ・『現代日本人名録2002』全4巻 日外アソシエーツ (R281/ケ)
- *読み方を調べる
- ・『人名よみかた辞典』全2巻 日外アソシエーツ (R281/シ) など

Ⅴ 地名を調べる—「地名事典」

地名だけでなく、地域の人口・面積・歴史・経済などのデータを集めたものが「地名事典」です。代表的なものをいくつか紹介します。

- ・『世界地名大事典』全9巻 朝倉書店 (R290.3/セ)
- ・『角川日本地名大辞典』全47巻+別巻 角川書店 (R291.03/カ)
- ・『日本歴史地名大系』全50巻 平凡社 (R291.03/ニ)
- *読み方と場所を調べる
- ・『現代日本地名よみかた大辞典』全7巻 日外アソシエーツ (R291.03/ケ) など

*今回紹介したのは、ほんの一例です。何かわからないことがありましたら、カウンターまでお尋ねください。